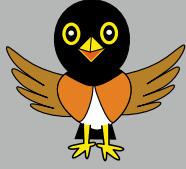


# こっこめ通信 10 2017

「そっくりの見分け方」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

9月は何故か天気が荒れるのは週末ばかり。飛行機や船の欠航が続いたことにより、島内のイベントも延期や中止になることもありました。今年は八丈島がテレビや雑誌で紹介されることが多く、9月になっても観光客が途切れることがなかったのに残念です。10月になっても、まだまだ八丈島は楽しめますよ！

さて今回は、「ハイビスカス?」「イヌのしっぽでネコじゃらす」のお話です。

## ハイビスカス?

アオイ科フヨウ属 (*Hibiscus* ヒビスクス) の花はととてもよく似ていて、島の中ではすべてをハイビスカスと呼んでいる人もいます。(同じ属なので日本語読みしてしまえば間違っはいいませんが)

島でハイビスカスと呼ばれている「ムクゲ」「フヨウ」「ハイビスカス」の3種をちょっと見比べてみました。ムクゲ、フヨウともに赤系と白系の花色がありますが、花卉の幅や反り返りなどに違いがあります。ハイビスカスは中央が筒状になっています。花では見分けがつけにくいですが葉はかなり違います。フヨウの葉は大きく、光沢はありません。ムクゲとハイビスカスの葉は似ていますが、光沢に違いがあります。



下の花の中でハイビスカスはどれかな? 上の3種じゃない種類もあるよ 葉が見えないから難しいかな? 答えは3ページに!



「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科(旧ツグミ科)の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

# イヌのしっぽでネコじゃらす

ねこじゃらしという名前で呼ばれることが多いエノコログサの仲間。エノコログサを漢字で書くと「狗尾草」となり、花序がイヌの尾のようなことから名前が付いています。イヌのしっぽでネコをじゃらしているわけですね。そんな“ねこじゃらし”ですが、八丈島では以下の4種類確認されています。



アキノエノコログサ *Setaria faberi*



キンエノココ *Setaria pumila*



エノコログサ *Setaria viridis* 写真はハマエノココの可能性有り



ハマエノココ *Setaria viridis* var. *pachystachys*

ぱっと見てもなんだか違いが見えない“ねこじゃらし”ですが、円錐花序(ネコをじゃらすところ)を比べてみるといろいろな違いが見えてきます。

アキノエノコログサ(以下;アキ)は立っている時に少し首をかしげています。キンエノココ(以下;キン)は刺毛(長い毛)が黄金色。ハマエノココ(以下;ハマ)は小さく、小穂(一粒)が見えないほど刺毛が長くなります。エノコログサ(以下;エノココ)はハマより大きくなります。

小穂をルーペで見ると第二包穎(右写真矢印)の長さが異なり、第二護穎(右写真小穂の赤い色が付いたところ)の見え方が違います。アキは少し、キンはたくさん見え、エノココとハマはほとんど見えません。小穂の大きさもかなり違いがあります。アキとキンは粒が大きく、特にキンは丸みがあり、第二護穎に細かい横シワがあります。エノココとハマは細長く、ハマは特に小さいです。

何気なく、“ねこじゃらし”として使っていた“いぬのしっぽ”は、何エノココですか？

アキノエノコログサ    キンエノココ    エノコログサ?    ハマエノココ



何気なく、“ねこじゃらし”として使っていた“いぬのしっぽ”は、何エノココですか？

# 八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は9月10日(13時30分～15時)に行いました。

八丈植物公園季節調査(平成29年第9回) 参加者: 沖山美、茂手木、VC 菊池

NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態
草本			草本			シダ植物		
1	アオツツラフジ	花と実	31	テンツキ	実	1	オオイタチシダ	
2	アオノクマタケラン	実	32	トウバナ	花と実	2	オオタニワタリ	
3	アシタバ	若い実	33	トキワハゼ	花	3	オニヤブソテツ	
4	アツバスマシ	実	34	ハキダメギク	花と実	4	カニクサ	胞子葉
5	アメリカスズメノヒエ	実	35	ヒナギキョウ	花と実	5	タチクラマゴケ	
6	イガガヤツリ	実	36	ヒメクグ	実	6	タチシノブ	
7	イヌガラシ	花と実	37	ブラジルコミカンソウ	花と実	7	タマシダ	
8	ウスベニニガナ	花と実	38	ヘクソカズラ	花	8	トラノオシダ	
9	ウラジロチチコグサ	花と実	39	ホソバツルメヒシバ	実	9	ナチシケシダ	
10	ウリクサ	花	40	ママコノシリヌグイ	花	10	ノキシノブ	
11	オオバコ	蕾	41	メヒシバ	実	11	ハチジョウカナワラビ	
12	オニタビラコ	花と実	42	メリケンカルカヤ	蕾	12	ハチジョウシダ	
13	オヒシバ	実	43	ヤハズソウ	花	13	ハチジョウベニシダ	
14	カタバミ	花と実	44	ヤブガラシ	花	14	ヒトツバ	
15	カラムシ	実	45	ヤブマオ	実	15	ホシダ	
16	キツネノマゴ	花	46	ヨモギ	蕾	16	ホラシノブ	胞子葉が目立つ
17	クグガヤツリ	実				17	マツバラシ	胞子囊
18	クズ	咲き始め				18	マメツタ	
19	ケナシヒメムカシヨモギ	花と実	木本			19	ミゾシダ	
20	コゴメガヤツリ	実	1	イヌビワ	実	20	ヤマイタチシダ	
21	コニシキソウ	花と実	2	ウツギ	実	21	ワラビ	
22	コミカンソウ	花と実	3	オオバヤシャブシ	実	今回はシダ植物 21 種を含む 78 種の植物を観察しました。ツクツクボウシが盛んに鳴いて夏の終わりを感させました。		
23	ザクロソウ	花と実	4	ガクアジサイ	若い実			
24	シマボロギク	花と実	5	シマクサギ	花			
25	スベリヒユ	花	6	テイカカズラ	実			
26	セイヨウタンポポ	花	7	トベラ	実			
27	タチスズメノヒエ	実	8	ハゼノキ	実			
28	チチコグサ	花と実	9	ハチジョウキブシ	花芽			
29	ツルボ	花	10	ホルトノキ	若い実			
30	テリハノブドウ	実	11	マンリョウ	若い実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、公園内にも植えられている「ウナズキヒメフヨウ」にスポットを当ててみたいと思います。



## ウナズキヒメフヨウ

### *Malvaviscus arboreus var. mexicanus*

アオイ科の園芸種。八丈島では路地で越冬し、開花します。

朱赤色の花が下向きに咲き、花弁は開かないため、「スリーピングハイビスカス」とも呼ばれているようです。

植物公園の中にも植えられ、10月下旬頃から咲き始めます。

1 ページ目の答え、左のから「ネリ(黄)」「ハイビスカス(白)」「テリハハマボウ(黄)」「フヨウ(白)」「ハイビスカス(ピンク)」「ハイビスカス(黄)」でした。

# 2017 10

## 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
1 ガイドウォーク 01:03 08:01 15:10 20:57	2 02:16 08:52 15:39 21:29	3 03:06 09:32 16:06 21:58	4 03:49 10:09 16:33 22:29	5 04:31 10:44 17:00 23:01	6 05:13 11:19 17:28 23:35	7 ガイドウォーク 05:56 11:54 17:56
8 寒露 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 06:41 12:29 18:24	9 ガイドウォーク 07:28 13:04 18:52	10 08:21 13:42 19:22	11 09:25 14:24 19:56	12 03:20 10:53 15:31 20:41	13 04:38 12:47 17:59 22:26	14 ガイドウォーク 06:14 14:06 20:01
15 ガイドウォーク 秋の特別行事 「八丈富士裾野 ハイキング」 00:54 07:37 14:50 20:52	16 02:19 08:39 15:23 21:28	17 03:17 09:26 15:51 21:59	18 04:04 10:05 16:17 22:29	19 04:45 10:39 16:41 22:58	20 05:23 11:11 17:05 23:27	21 ガイドウォーク 05:59 11:41 17:29 23:56
22 ガイドウォーク 06:35 12:11 17:53	23 霜降 07:11 12:41 18:18	24 07:49 13:11 18:43	25 08:30 13:44 19:10	26 09:20 14:24 19:39	27 10:29 15:27 20:15	28 ガイドウォーク 八文学講座 「沢の小径自然観察会」 03:58 12:02 17:31 21:30
29 ガイドウォーク 05:25 13:21 19:29	30 00:09 06:54 14:09 20:20	31 01:46 08:01 14:45 20:56	この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります			

### イベントプログラム

#### 植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！  
10/8 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上  
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

#### 全国自然歩道を歩こう月間 「八丈富士裾野ハイキング」

全国自然歩道を歩こう月間に合わせたハイキング、今年も八丈富士の裾野を歩きます。  
10/15 (9:30～ 約6時間) 小学生以上 (小学生は保護者同伴)  
ビジターセンター集合・解散 参加費：500円 (保険・交通費) 定員：20名

#### 八文学講座 「沢の小径自然観察会」

毎月行っている八文学講座。今回は、中之郷地区の沢の小径を歩きながら植物や鳥などを観察します。  
10/28 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上  
えこ・あぐりまーと集合・解散 参加費：50円 定員：15名

### ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

### 東京都八丈ビジターセンター 2017.10.1 第197号

開館時間 9:00～16:45 年中無休 (入場無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

E-mail：info@hachijo-vc.com

http://www.hachijo-vc.com

### 編集後記

小さい時にネコを飼っていなかった私は、エノコログサは“ねこじゃらし”としてではなく、手の中に包み、動かして遊んでいました。向きを変えると出てきたり引っ込んだりするのが楽しくていつもやっていた。その“ねこじゃらし”は、何エノコロだったのだろうか？ (高)